

## 環境報告書（第十四回）

第92期(H28年度・28.5/21～29.5/20)

平成29年6月10日  
環境管理責任者

当社足立生産センターにおける環境活動も、スタート以来丸13年を経過致しました。お陰様を持ちまして、関係各位のご支援をいただき、一定の成果を得ることが出来ましたこと、深く感謝する次第です。今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。当社足立生産センターにおける本年度(92期)環境マネジメントシステム(EMS)の状況についてご報告いたします。

### ■ 目的・目標活動結果

著しい環境側面	環境への影響等	是正措置等
損紙の発生	地球環境(森林資源)を守る	ここ数年続いている難易度の高い薄紙印刷と小ロット印刷の需要が一段と進んでいる。若手社員を中心に外部研修にも積極的に参加し技術力の向上を図り、また作業手順書・基準書の読み合わせ等を徹底しながら作業に当たったが、ごく僅かながら目標を達成することが出来なかった。今後も積極的にチャレンジしていきたい。
電気を使用する ガスを使用する	有限なエネルギー資源を有効に使う	日常・月次点検の推進や機械毎の定期メンテナンススケジュール表に沿って消耗部品の交換等を強化し作業にあたった。また、前期に課題となったことに対して一ずつ改善策を立てて実施したことも好結果に繋がった。電気はごく僅かながら目標を達成出来なかったが、ガスについては目標を達成することが出来た。
廃インキの削減	廃棄物を削減し省資源に努める(プラスの環境側面)	ここ数年来取り組んでいるインキ在庫の的確な管理に加え、特色インキを適量発注するためのデータ取りを実施した。残インキについては調整を図り適正に再利用できるよう工夫に努めたが、僅かながら目標達成には至らなかった。今後も創意工夫を図りながら取り組んでいく。
ロスミスによる用紙使用量の削減	廃棄物を削減し省資源に努める(プラスの環境側面)	損紙低減・ロスミス低減の目標達成のため、機長や助手が基準書の読み合わせや意見交換も行いながら取り組んだが、一部に外部要因など不可抗力的な要因による事象などもあり僅かながら目標達成には至らなかった。今後も改善の取組みをしながら進めていきたい。
廃棄物の削減	廃棄物を削減し省資源に努める(プラスの環境側面)	数年来取り組んでいる資源の有効活用と、廃棄物のリサイクル化をより一層推進した。その結果、一般廃棄物の削減に繋がり目標を達成することが出来た。今後も継続し推進していく。

### ■ 主な活動状況

- 当社は印刷オペレータを始め全社員に対して、積極的に外部教育機関へ派遣し、印刷技術・知識の向上を図っている。同時に環境活動(力量)へのスキルアップ改善へもつなげ、損紙削減活動等にも寄与している。
- 目的・目標の達成状況は数値管理の他、5W1Hのプログラム(進捗状況管理型)を作成し継続している。進捗状況管理型の継続により、結果や進捗状況の“見える化”がより進められ、社員の意識向上に繋がっている。
- 「資格取得計画表」を作成し、社員が必ず資格や技能を取得することを目指している。より高度な技能や知識を習得することで生産性の向上が図られ、併せて環境目標達成へ繋がられるよう取り組んでいる。

以上のような活動を今後とも展開し、環境活動に貢献できる会社を、更に目指していきます。